



青野電工有限会社 SDGs宣言

当社は、「従業員を大切に、『電柱のプロ』として安心・安全な施工を行い、地域社会に貢献する」との経営理念のもと、事業活動を通じて「持続可能な開発目標(SDGs)」の達成に貢献し、地域課題の解決、および持続可能な社会の実現に努めてまいります。

2024年4月23日

青野電工有限会社

代表取締役 青野 龍彦



重点項目(ターゲット2030)

安全・確実な電柱施工

「電柱のプロ」として、電柱の建柱工事や電線の配線工事を安全かつ確実に施工し、地域の電力インフラを支え、地域の皆さまの快適な暮らしに貢献します。

【主な取り組み】

工程管理の徹底、安全基準の遵守、資格取得者の配置、技術力の向上、災害復旧における協力体制の整備



コンプライアンスの徹底

全役職員が関係法令や社会規範を遵守し、またリスクマネジメントを徹底し、地域の皆さまから信頼され、持続的に成長する企業を目指します。

【主な取り組み】

法令・社内ルールの遵守、コンプライアンス研修の実施、リスク管理の高度化、公正な取引の励行



環境に配慮した事業活動

環境問題を重要な経営課題と認識し、省エネ設備の導入や、身近でできる省エネ、省資源、リサイクルに取り組み、環境負荷の低減を図ります。

【主な取り組み】

低燃費・低排ガス車両の導入、バッテリー式高所作業車への切换え、廃棄物の分別・適正処分、節電・節水の励行



働きやすい職場づくり

社員の心身の健康と安全に配慮し、安心して働くことができる職場づくりに取り組みます。また、人材育成に注力し、社員一人ひとりの成長を全力で支援します。

【主な取り組み】

健康管理・増進の支援、現場の安全管理の徹底、ハラスメントの防止、差別のない採用と公正な人事評価、技術講習受講や資格取得支援



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



「持続可能な開発目標(Sustainable Development Goals)」とは

- ・ 貧困、気候変動、人種・性差別、働き方などのさまざまな問題が顕在化する中、持続可能な社会をつくるために国連が定めた国際目標です。2030年までに解決すべき優先課題として、17の目標と169のターゲットが示されています。
- ・ 目標を達成するために、国連や政府だけでなく、企業やNPO、個人等が幅広く担い手として活躍するよう期待されています。
- ・ 企業がSDGsに取り組むことで、「気候変動をはじめ経営環境が変化していく中でも持続可能な組織である」と示すことにつながります。